簡易取扱説明書

20100729

for Windows XP/Vista/7

GT FINDER

対応メディア／自動取り込み可能機種

TEAC MV-250（TIFF 画像には非対応）
TEAC MV-50M/55M/60M/65/70/71
TEAC MV-150/180/180F
TEAC MV-S10/H10/D10
TEAC MV-10XS/10XH/10XD
TEAC DV-700
OLYMPUS EICP-S
OLYMPUS EICP-D
Canon CR-DG10
Canon CR-1/CR-DGi（要 Capture-i）
Canon CF-1/CF-60DSi
HITACHI EUB-5500/6500/7500/8500
HITACHI Apron EUB-7000HV/HI VISION 900
Mochida Siemens ACUSON S2000/Antares
Mochida Siemens SONOVISTA FX/SONOVISTA/ACUSON X300
TOSHIBA Famio 5/Famio Cube/Nemio/Nemio XG
本多電子 HS-1500/2000
Smith&Nephew 660HD

動作環境

オペレーティングシステム	Microsoft Windows XP/Vista/7（32 ビット／日本語版）
CPU	Pentium Ⅲ 1GHz 以上（Pentium 4 3GHz 以上を推奨）
RAM	256MB 以上（1GB 以上を推奨）且つオペレーティングシステムが要求するサイズ以上
ハードディスク	20MB 以上のハードディスク（プログラム領域）／ アーカイブメディア使用時は別途画像保管領域が必要
CD-ROM	4 倍速以上の CD-ROM ドライブ（インストール用）
ディスプレイ	1024×768 以上フルカラー（1280×1024 フルカラー以上を推奨）

■ 動作確認済み DVD-RAM ドライブ（2009 年 9 月現在）

株式会社アイ・オー・データ機器	DVR-UM16CR ／ DVR-UEM16CR	DVD-RAM ドライバ付属
	DVR-UM16CV	B's CLiP 7 付属
	DVR-UN20E ／ DVR-UN20GL	B's CLiP 7 付属

DVD-RAM 使用時の注意事項

DVD-RAM ドライブ DVR-UN20E ／ DVR-UN20GL を使用する場合は、カートリッジ DVD-RAM からディスクを取り出してドライブに挿入する必要があります。このときにディスクの記録面に触れないようご注意ください。
カートリッジからディスクを取り出す方法は製品によって異なります。詳細についてはメディアの取扱説明書をご覧ください。

インストール

GT Finder/ViewFile Media Converter の CD-ROM をコンピュータのドライブに入れるとセットアッププログラムが自動的に起動します。
セットアッププログラムが起動しない場合は、「マイコンピュータ」より GT Finder の CD-ROM を開き、setup.exe をダブルクリックして下さい。

インストール中に必要な設定項目はありません。
「次へ」をクリックしてインストールを進めて下さい。

DVD-RAM ドライバーのインストール

DVD-RAM ドライブを使用する場合は、DVD-RAM ドライブに付属する「DVD-RAM ドライバー」、または「B s CLiP 7 以降」をインストールしてください。

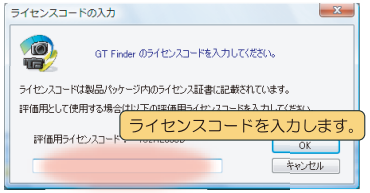
ライセンスコード

GT Finder の初回起動時にはライセンスコードの入力を行うダイアログを表示します。
ライセンスコードは製品パッケージ内のライセンス証書に記載されておりますので、ライセンスコードを正確に入力して OK ボタンをクリックしてください。
正規ライセンスコードを入力すると、以降の起動時にはこのダイアログは表示されなくなります。

評価用ライセンスについて

GT Finder を評価ライセンスで使用する場合は、GT Finder の起動時に毎回評価用ライセンスコードを入力する必要があります。

評価用ライセンスで使用する場合は、プレビューウィンドウの表示時間や、最大表示検査数、印刷などに幾つかの制限事項があります。



２通りの使い方

GT Finder は、SD メモリカード、DVD-RAM ディスク、MO ディスクなどのリムーバブルメディアを直接開いて参照する使い方と、これらのリムーバブルメディアをアーカイブメディア（ハードディスク）に取り込んで全ての検査を一元表示する使い方のいずれにも対応しています。

① メディアを直接開く

DVD-RAM 使用時の注意事項

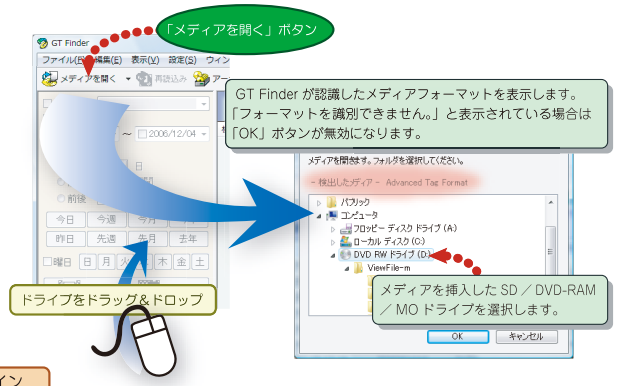
DVD-RAM カートリッジからディスクを取り出す場合には、ディスクの記録面に触れないようご注意ください。

メディアをコンピュータの SD ドライブ、DVD-RAM ドライブ、MO ドライブに挿入し、以下のいずれかの方法によりメディアを開くと検査リストを表示します。

◆ ツールバーの「メディアを開く」ボタンをクリックしてメディアを挿入したドライブを選択

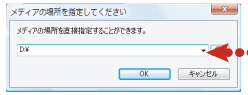
◆ エクスプローラ（マイコンピュータ）からメディアを挿入したドライブをドラッグして GT Finder のウィンドウにドロップ

◆ エクスプローラ（マイコンピュータ）からメディアを挿入したドライブをドラッグしてデスクトップの「GT Finder アイコン」にドロップ



DVD-RAM 使用時の注意事項

コンピュータに B's CLiP 7 以外のパケットライトソフトウェアがインストールされていると、有効なメディアを選択してもフォーマットを認識できずに「OK」ボタンが有効にならないことがあります。
この場合は、「ファイル」メニューの「メディアの場所を指定して開く」によりメディアの場所を直接指定してください。



SD ドライブ、DVD-RAM ドライブ、MO ドライブのようなリムーバブルドライブをプルダウンにより選択できます。

② アーカイブメディアを使用する

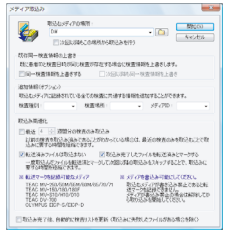
初めてアーカイブメディアを使用するときに、新規アーカイブメディアを作成します。

アーカイブメディア新規作成

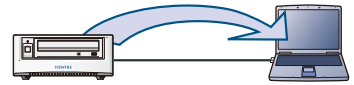
ツールバーの「アーカイブメディア」ボタンをクリックしてプルダウンメニューより「アーカイブメディア新規作成」を選択します。
アーカイブメディアを作成する場所を指定して「OK」ボタンをクリックすると、空のアーカイブメディアを作成して開きます。

メディア取り込み（オフライン）

ツールバーの「アーカイブメディア」ボタンをクリックしてプルダウンメニューより「メディア取込み」を選択します。
取り込むメディアの場所を指定して「開始」ボタンをクリックすると、メディアの取り込みを開始します。



自動ファイル取り込み（オンライン）



TEAC MV-S10/H10/D10、MV-10XS/10XH/10XD、DV-700 などの機種に対応しています。

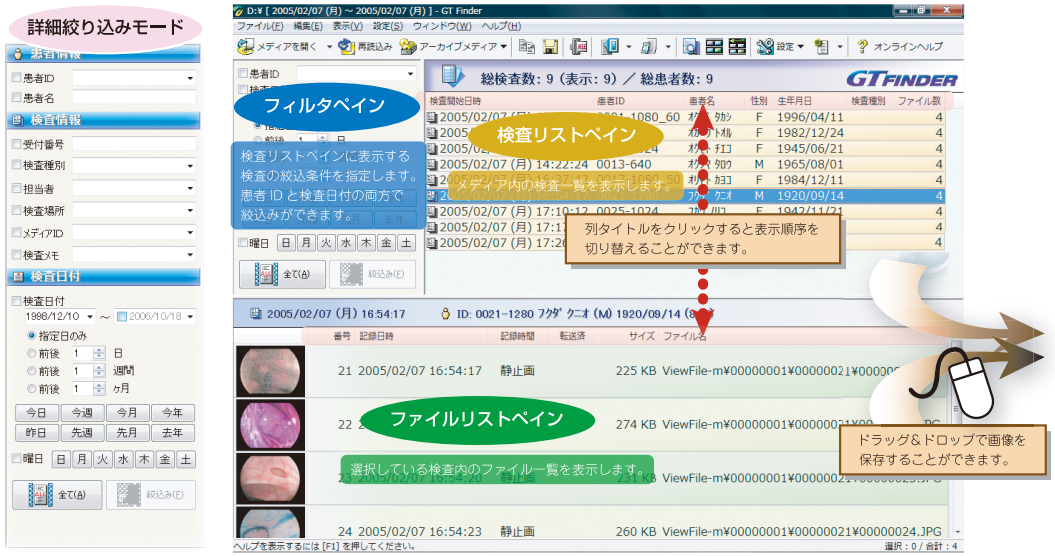
■ TEAC MV-S10/H10/D10、MV-10XS/10XH/10XD、DV-700

ツールバーの「設定」ボタンをクリックして「TEAC MV シリーズ／DV-700 ネットワーク転送」を選択し、「転送機器追加登録」ボタンをクリックして対象の機器を追加してください。

■ その他

ツールバーの「設定」ボタンをクリックして「自動ファイル取込み［TEAC MV シリーズ／ DV-700 を除く］」を選択し、対象の機器を追加してください。

メインウィンドウ

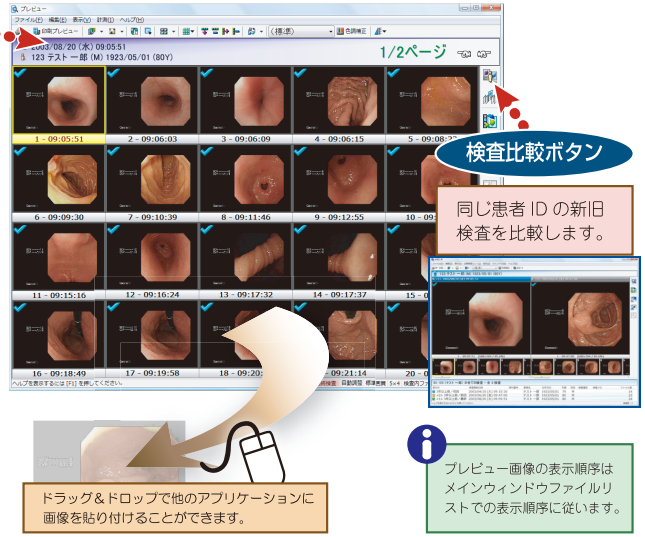


検査またはファイルをダブルクリックすると、プレビューウィンドウを表示するかアプリケーションでファイルを開きます。

■ 絞り込みモードを変更する　「設定」メニュー→「絞込み」
■ リスト表示項目を変更する　「設定」メニュー→「リスト表示項目」
■ フォントサイズを変更する　「表示」メニュー→「フォントサイズ」

プレビューウィンドウ

選択中検査の患者情報と検査情報を表示します。



マークアイコン

印刷時やファイルへの保存時にマーク画像のみを対象にすることができます。
マークアイコンをクリックするとマーク状態が切替わります。

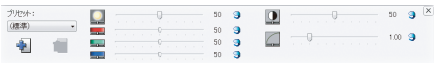
動画アイコン

動画ファイルであることを示します。
動画アイコンをクリックするとシステムで関連付けられているプレイヤ（Windows Media Player 等）を起動して動画を再生します。

左右眼アイコン

右眼または左眼であることを示します。（眼底撮影用）

色調補正



明るさ、コントラスト、ガンマを補正することができます。
明るさについては「赤」「緑」「青」それぞれを個別に補正することができます。
これらの組み合わせをプリセットとして記憶することができます。

プレビューウィンドウ操作

	ボタン	マウス	キーボード	メニュー
分割表示／単一表示切り替え		画像ダブルクリック	Alt + Enter	「表示」→「単一表示」
分割数変更			Ctrl + 1 Ctrl + 2 Ctrl + 3 Ctrl + 4	「表示」→「1×1」 「表示」→「2×2」 「表示」→「3×3」 「表示」→「4×4」
			Alt + ↓ Alt + ↑ Alt + → Alt + ←	「表示」→「行」→「1 行追加」 「表示」→「行」→「1 行削除」 「表示」→「列」→「1 列追加」 「表示」→「列」→「1 列削除」
次ページ／前ページ		ホイール回転	Space Shift + Space	「表示」→「次ページ」 「表示」→「前ページ」
次検査／前検査			Ctrl + Space Shift + Ctrl+ Space	「表示」→「次検査」 「表示」→「前検査」
拡大／縮小		Shift + ホイール回転	+ -	「表示」→「画像サイズ」→「拡大」 「表示」→「画像サイズ」→「縮小」
サイズ自動調整		Shift + ホイールクリック	/	「表示」→「画像サイズ」→「自動調整」
クリップボードにコピー			Ctrl + C Shift + Ctrl + C	「編集」→「コピー」→「表示サイズ」 「編集」→「コピー」→「元のサイズ」
ファイルに保存				「編集」→「ファイルに保存」→「選択画像」 「編集」→「ファイルに保存」→「マーク画像」 「編集」→「ファイルに保存」→「検査内全画像」
範囲指定				「編集」→「範囲指定」

印刷

レイアウト印刷プレビュー

「印刷プレビュー」

プレビューウィンドウツールバーの「印刷プレビュー」ボタンをクリックすると、印刷プレビューを表示してレイアウト印刷（用紙 1 枚に複数の画像を印刷）時のイメージを確認することができます。

◆ タイトル　ページのタイトルを入力できます。
◆ 行数／列数　印刷レイアウトを指定できます。
◆ 余白　ページ上下左右の余白を設定できます。
◆ 画像間隔　各画像間の間隔を設定できます。
◆ 用紙方向　用紙の向きを指定できます。
◆ 患者／検査情報　患者情報や検査情報を印刷するかどうかを指定できます。
◆ 画像番号　画像番号を印刷するかどうかを指定できます。
◆ メモ　検査メモや画像メモを印刷するかどうかを指定できます。
◆ ページ番号　各ページにページ番号を印刷するかどうかを指定できます。
◆ 計測データ　計測データも印刷するかどうかを指定できます。
◆ マーク画像のみ　マーク画像のみを印刷するか、全ての画像を印刷するかを指定できます。

単一印刷

プレビューウィンドウツールバーの「単一印刷」ボタンをクリック選択すると、選択中の画像のみをページ全体に印刷します。

一括印刷

メインウィンドウ「ファイル」メニューの「一括印刷」を選択すると、複数の検査を一括して印刷することができます。